

別記様式（第5条関係）

会 議 録

会議の名称		令和7年度 第2回福津市ひとり暮らし高齢者等見守り協議会運営委員会
開催日時		令和7年12月17日（水） 15：45～16：45
開催場所		福津市中央公民館 研修室5
委員名		中島 浩 会長、松原 秀治 副会長 青谷 勇 委員、石出 昌子 委員、高杉 正 委員 近藤 ヨウ子 委員、占部 克明 委員、 千原 喬 委員（公務により欠席）
所管課職員 職氏名		高齢者サービス課 桑野課長 高齢者福祉係 野中係長、吉村 商工振興課 商工振興係 西（公務により欠席）
会 議	議 題 （内容）	1. ひとり暮らし高齢者等見守り協議会について 議題1 研修会について 議題2 活動について 2. その他
	公開・ 非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開
	非公開の理由	—
	傍聴者の数	0名
	資料の名称	・ひとり暮らし高齢者等見守り協議会 運営委員会次第
会議録の作成方針		<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録
		記録内容の確認方法 会長に確認
その他の必要事項		

審議内容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

議題 1：ひとり暮らし見守り協議会の研修の振り返り

<研修内容の評価>

警察による詐欺対策の動画は、相手が順序立てて追い込む手口が分かりやすく、内容が良かった。

<課題>

研修で得た情報を、一般市民にいかに広げるか（じかに触れる機会を持つ必要性）。

<啓発活動の提案>

- ・地域包括支援センターの DVD ライブラリーに動画を収録する。
- ・自治会等の集まりで動画を上映する。
- ・動画だけでなく寸劇形式を導入している警察署もある。
- ・詐欺の被害額が増加しているため、このテーマは定期的に継続する必要がある。
- ・過去に地域で行われた防犯関係の専門である、法人（㈱にしけい）の講座も分かりやすかったため、民生委員の研修などで活用を検討。

議題 2：ひとり暮らし高齢者見守り活動に関する取り組み

（第 11 期高齢者福祉計画等策定に向けた情報収集）

<福祉計画策定の状況:>

市は令和 9 年～12 年を対象とする第 11 期高齢者福祉計画と第 10 期介護保険計画を作成中であり、地域の見守り活動の内容を盛り込むため情報収集を行っている。（事務局）

<地域での見守り活動事例>

（青谷委員）

- ・見守りマップの作成。
地域での横のつながり強化のため、「見守り対象者」をマーキングしたマップを来年 3 月までに作成予定。
- ・一人暮らし高齢者宅を対象に、草刈りや掃除（小規模な作業）を福祉会の活動としてボランティアで行っている。

（松原委員）

- ・自治会の活動で月に 1 回の分別収集時に、軽トラックで高齢者宅等の、自宅前に置かれたゴミを回収している。
- ・シニアクラブでは会員（満 65 歳以上）が対象だが、様々な活動で民生委員と連携・共同して動くことが多い。

（占部委員）

- ・コロナ前まで、商工会においても、ひとり暮らし高齢者等宅の修繕を町内で見回り、請け負っていた。

（近藤委員）

- ・配食サービス事業者では、一人暮らしの利用者に対し、緊急時の連絡が迅速に取れるよう、緊急連絡先（固定、携帯、遠方の家族）の登録を必須とし、名簿を整備している。

（高杉委員）

- ・個人レベルで、将来的な医療の方針を事前に決めておくアドバンスケアプランニング（ACP/人生会議）の相談に乗り、方針を保険証や冷蔵庫に貼るなどの対応を行っている。

<事務局の計画方針>

公助（行政支援）だけでは高齢者全体の見守りは難しいため、自助・共助の取り組みを高齢者福祉計画に含めていきたい。

4. 今後の予定

来年度の運営委員会は、例年通り 6 月頃の開催を予定。事務局が日程調整を行い、改めて連絡する。